

平成二十三年九月二十日提出
質問第三四号

在韓国日本国大使館前に反日的記念碑が建立される計画に対する政府の対応に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

在韓国日本国大使館前に反日的記念碑が建立される計画に対する政府の対応に関する質問主意書

新聞報道によると、日本統治時代のいわゆる元従軍慰安婦を支援する団体である「韓国挺身隊問題対策協議会」が、我が国の在韓国大使館の面前に、慰安婦を象徴する形の記念碑（以下、「記念碑」とする。）を建立する計画を立てており、ソウル市当局も許可を出しているとのことである。右を踏まえ、質問する。

一 いわゆる従軍慰安婦問題に対する政府の見解如何。

二 「記念碑」建立の計画並びにそれが実行される見通しに関し、政府、特に外務省は正確な情報を把握しているか。

三 「記念碑」建立は日韓関係の発展並びに我が国の国益にとり、どのような影響を及ぼすか。政府、特に外務省の見解如何。

四 「記念碑」建立の計画に関し、政府、特に外務省として韓国側に何らかの意見を伝えているか。

五 いわゆる従軍慰安婦問題に関し、本年九月十五日、韓国外交通商省は我が国の在韓国大使館に対し、元慰安婦に対する賠償請求権を確認するための協議を行うことを、我が国側に申し入れたものの、我が国側

は「法的に解決済みだ」として協議に応じない方針を示していると承知する。この我が国の方針は、今後一貫して変わることはないか。政府に確認を求め、右質問する。